

取組み内容 (R2. 1～R2. 11)

1 レジ袋削減協定未締結事業者への協定締結及び協力事業としての働きかけ
 昨年度の懇話会で、レジ袋削減協定締結事業者及びレジ袋削減協力事業者の拡大働きかけの提案がありました。

その為、令和2年1月27日・29日に市内の協定未締結のスーパーマーケット7事業者9店舗、ドラッグストア4事業者6店舗を訪問し、協定締結の働きかけを行いました。各店舗とも店舗独自での判断が難しく、新たに協定締結する事業者はありませんでした。ただ、どの店舗ともレジ袋削減・マイバッグ持参の啓発ポスターの掲示等は、店舗独自での判断で可能とのことでしたので、昨年変更した啓発ポスターを配布し、店舗に掲示を依頼しました。

2 阪神7市1町でのとりくみ

阪神7市1町合同の取組みとして、令和2年2月1日(土)に西宮阪急及びイズミヤ西宮ガーデンズ店で開催された「レジ袋削減・マイバッグ持参推進強化キャンペーン」に参加しました。啓発グッズとしてティッシュ(2,000個)やマイバッグ(2,000個)を配布しました。



3 レジ袋削減・マイバッグ持参ポスターの募集

今年度より、レジ袋削減・マイバッグ持参の啓発活動の一環で、夏休みの課題として市内小学5～6年生及び中学生よりポスター募集を行いました。

応募：小学生33作品、中学生122作品合計155作品

入賞：小学生部門、中学生部門それぞれから最優秀賞1作品、優秀賞2作品の計6作品

表彰：10月8日(木)に表彰式を行い、森三田市長より表彰されました。

展示：三田市役所本庁舎1階ロビー(10月9日～10月19日)

フラワータウン市民センター1階ギャラリー
 (10月29日～11月6日)

■小学生部門最優秀賞



■中学生部門最優秀賞



上記最優秀2作品で来年度啓発ポスターを作成する予定です。

4 レジ袋収益金について

レジ袋の有料化による収益金は、それぞれの事業者が環境保全活動など社会貢献活動等に活用されるほか、市へ寄附をいただく場合があります。

三田市への寄附金は、環境美化や緑化、自然環境の保全等の推進を目的に設置する「三田市グリーン・クリーン基金」へ積み立て、関連事業の財源として活用することとしています。

三田市では平成22年度より寄附を受けており、令和2年度は203,142円の寄附をいただきました。

過去5年間のレジ袋収益金

年度	H28年度 (H27収益)	H29年度 (H28収益)	H30年度 (H29収益)	R元年度 (H30収益)	R2年度 (R元収益)
金額	975,186	76,882	29,485	42,696	203,142

